

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		都民体育大会				所管	教育委員会	
							青少年・スポーツ課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始] 昭和 2 5 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	東京都体育協会が定めた、各競技大会の実施要綱			
	事業対象	一般区民						
	事業目的	公益財団法人東京都体育協会が主催しており、この大会に向けて区内で予選を実施し、代表選手を派遣することで、スポーツを行う区民の目標や成果発表の場となり、また競い合うことでスポーツの競技力向上を図ることを目的とする。						
	事業内容	春季大会(サッカー他21種目) 夏季大会(水泳、ゴルフ大会) 冬季大会(スキー) はぜ釣大会・ふな釣大会 都民生涯スポーツ大会・都民スポレクふれあい大会(テニス他10種目)						
委託の有無	一部委託		委託内容	各種目への選手選考、強化、派遣				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	参加種目数 (種目)		48	34	39	38	
	成果指標	参加者数 (人)		600	421	444	432	
	決算額 (単位：千円)				1,836	1,975	1,905	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,800	1,666	1,704	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			1,837	1,975	1,906	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			3,637	3,641	3,610	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源 (区負担額)			3,637	3,641	3,610			
前年度から改善した事項		台東区体育協会に所属している競技団体に対して、より競技力向上を図るよう促した。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	都内の市区町村対抗の大会であり、競い合うことで区民スポーツの振興につながるので、競技スポーツの技術向上を維持していくためには本事業が必要である。					
	効率性	3	都民体育大会には、台東区から多くの選手が参加しており、全体的な競技力の向上が見られるため、今後も現在のコストと効率性を維持しながら事業を継続していく。					
	手段の適切性	3	大会への選手派遣や強化練習の実施等を、区内の競技スポーツ団体を取りまとめている台東区体育協会に委託することは手段として適切である。					
	目的達成度	2	目標の参加者数は達成できなかったものの、男子総合成績が昨年度より向上するなど、区民のスポーツ振興や競技力向上に寄与している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
スポーツを行う区民の目標として、また、競技スポーツの競技力向上のため、事業を推進していくことは重要であり、引き続き事業の効率化や経費の削減に取り組みながら事業を維持・継続していく。							維持	